

注意

給与支払報告 特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

※市区町村 処理欄	1 現年度	2 新年度	3 両年度
	処理済 回送 普徴 その他	処理済 回送 普徴 その他	

宛先 東吾妻町長	特別徴収義務者 指定番号						
	宛名番号						
令和 年 月 日提出	所在地	〒 -					
	フリガナ						
〔特別徴収義務者〕 給与支払者	氏名又は名称						
	個人番号 又は法人番号						
給 与 所 得 者	フリガナ	(ア)	(イ)	(ウ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税額の徴収方法 ※ A～Cのいずれかの番号を 必ず選択してください
	氏名	徴収済額	未徴収税額 (ア) - (イ)	異動			
	生年月日	昭和・平成 年 月 日	月から	月から	年	<input type="checkbox"/> 1 退職 <input type="checkbox"/> 2 転勤 <input type="checkbox"/> 3 休職・長欠 <input type="checkbox"/> 4 死亡 <input type="checkbox"/> 5 支払少額・不定期 <input type="checkbox"/> 6 合併・解散 <input type="checkbox"/> 7 その他 (7 その他の事由・理由)	<input type="checkbox"/> A 特別徴収継続 <small>※税額を引き継いでください →新勤務先でA欄記入</small> <input type="checkbox"/> B 一括徴収 <small>※1月以降は必須 →B欄記入</small> <input type="checkbox"/> C 普通徴収(本人納付) →C欄記入
	個人番号	特別徴収税額 (年税額)	月まで	月まで	月 日		
	受給者番号	(ア) 円	(イ) 円	(ア) - (イ) 円			
	1月1日 現在の住所						
	異動後の 住所						

A 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	(新規) 法人番号	新しい勤務先では、月割額 _____ 円を		
	所在地	〒 -	担当者 連絡先	所属 氏名	
	フリガナ				
氏名又は名称		電話	内線 ()	受給者番号	
				納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1 必要 2 不要

B 一括徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/> 1 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		月 日	円	

C 普通徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/> 1 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3 死亡による退職であるため
----	--

※市区町村 処理欄	
--------------	--

【提出先】 〒377-0892 群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町1046番 東吾妻町役場 税務課 住民税係
 ※不足する場合は、複写(コピー)してご使用ください。

宛名番号の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記入してください。前勤務先で最上段の事項を記入し、新勤務先に送付してください。
 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合は、前勤務先で本人から番号の提供を受け記入してください。
 また、前勤務先が個人事業主の場合、個人番号は、給与支払者の個人番号を記入してください。個人番号は、本人から番号の提供を受け記入してください。
 新勤務先ではA欄を記入し、一月一日現在の住所(課税地)の市区町村長に送付してください。
 出国予定者の未徴収税額は、一括徴収していただく場合があります。
 ※の欄は、記載しないでください。